PRESS RELEASE

SANDEN
INNOVATING COMFORT

2026年10月29日
サンデン株式会社

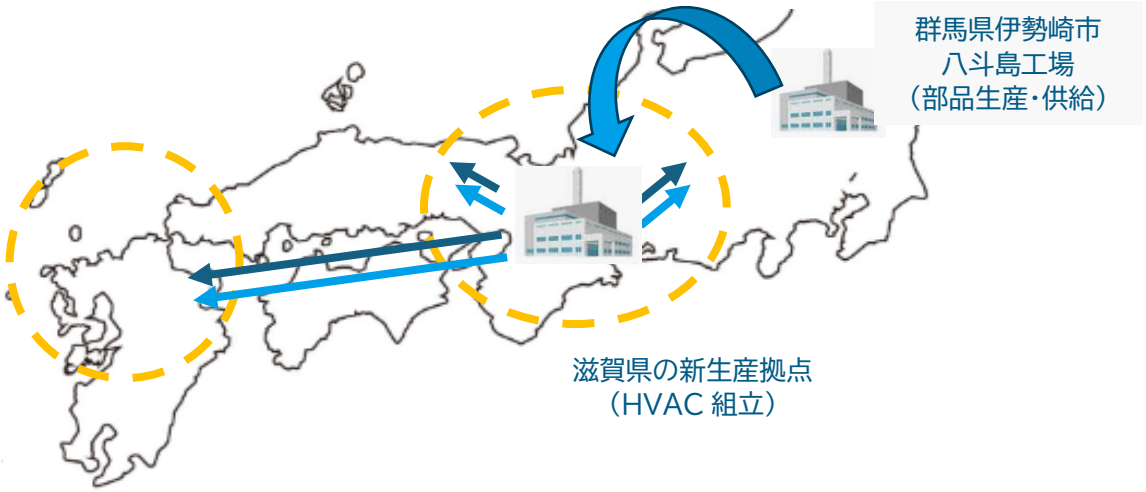
サンデン、国内事業における顧客基盤を拡大

― 滋賀県に新たな生産拠点を設け、国内OEM向け生産・供給体制を強化 ―

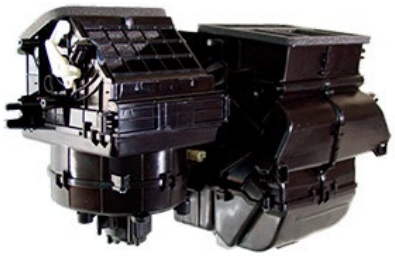
サンデン株式会社（本社：群馬県伊勢崎市）は、国内事業における顧客基盤の拡大と、国内OEM向け自動車用空調システム（HVAC）の供給体制強化を目的として、生産パートナーと連携し、滋賀県に新たな生産拠点を設けます。新拠点は、2027年春の稼働開始を予定しています。

新拠点では、西日本エリア向けのHVACを生産します。お客様の生産拠点に近い地域に生産基盤を設けることで、安定供給、物流効率の向上、納入リードタイムの短縮を図るとともに、需要や生産計画の変化に迅速かつ柔軟に対応できる供給体制を整えます。

また、滋賀県を起点に近畿・中国・四国・九州への供給体制を整えることで、国内供給ネットワークの最適化とサプライチェーンの強靭化を進めます。あわせて、国内における顧客基盤の拡大を図り、日本事業の持続的な成長につなげていきます。



生産ラインの一部



HVAC（Heating, Ventilation and Air Conditioning）は、車室内の温度、湿度、風量、吹き出し方向を調整する自動車用空調システムの中核ユニット

● お客様に近い生産が求められるHVAC

HVAC（Heating, Ventilation and Air Conditioning）は、車室内の温度、湿度、風量、吹き出し方向などを調整する、自動車用空調システムの中核ユニットです。内気と外気の切り替えや、冷却・加熱した空気の配分を担い、車室内の快適性を支えています。

HVACは、車両前方の内部に搭載される組立製品であり、車種や仕様に応じた形状や機能への対応が求められます。そのため、自動車メーカーの生産計画に合わせ、必要な仕様と数量の製品を確実に供給することが重要です。

お客様の生産拠点に近い地域で生産する「近地生産」は、輸送距離と納入リードタイムを短縮し、増減産や仕様変更などに機動的に対応するうえで有効です。さらに、供給拠点を分散することで、自然災害や物流網の混乱など、不測の事態に対する対応力を高め、事業継続性の向上にもつながります。

サンデンは、グローバルで培ってきた「お客様の近くでモノづくりを行う」という考え方を、国内における供給ネットワークの強化にも生かしていきます。

● 生産パートナーとの連携により、品質、生産性、変動対応力を備えた生産体制を構築

滋賀県の新拠点では、サンデンが培ってきたHVACの製品技術、品質管理および量産ノウハウと、生産パートナーの生産基盤を組み合わせ、両社の強みを生かし、品質、生産性、需要変動への対応力を備えた生産体制を構築します。

品質と生産効率を確保するとともに、西日本エリアにおける需要や生産計画の変化に柔軟に対応できる体制を整えます。

また、組立・検査工程の自動化と工程設計の見直しを進め、自動化率約50%を見込む生産ラインを計画しています。

さらに、同等の生産量と工程範囲を前提とした従来ラインとの比較で、ピーク生産時に必要となる要員を約半数に抑える計画です。自動化と省人化を通じて、品質の安定と生産性の向上を図ります。

● 西日本への供給力強化と顧客基盤の拡大を、日本事業の成長へ

今回の取り組みにより、九州地区を含む西日本エリアへの供給能力を高め、国内の供給ネットワークを拡充します。

お客様に近い地域から、安定した品質の製品を迅速かつ確実に供給することで、国内における顧客基盤の拡大や今後の需要変化、新たな受注機会にも柔軟に対応していきます。

今後もサンデンは、生産・供給体制の最適化を進めるとともに、品質、生産性および需要変動への対応力を備えたモノづくりと、サプライチェーンの強靭化に取り組みます。変化に強い事業基盤を構築し、お客様への提供価値を高めることで、日本事業の持続的な成長と企業価値の向上を目指します。

本件に関するお問い合わせ
サンデン株式会社　総務本部　広報・IR 担当
Tel：03-5828-5582　Email：sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com　Web：https://www.sanden.co.jp/